

教職員のメンタルヘルスについて

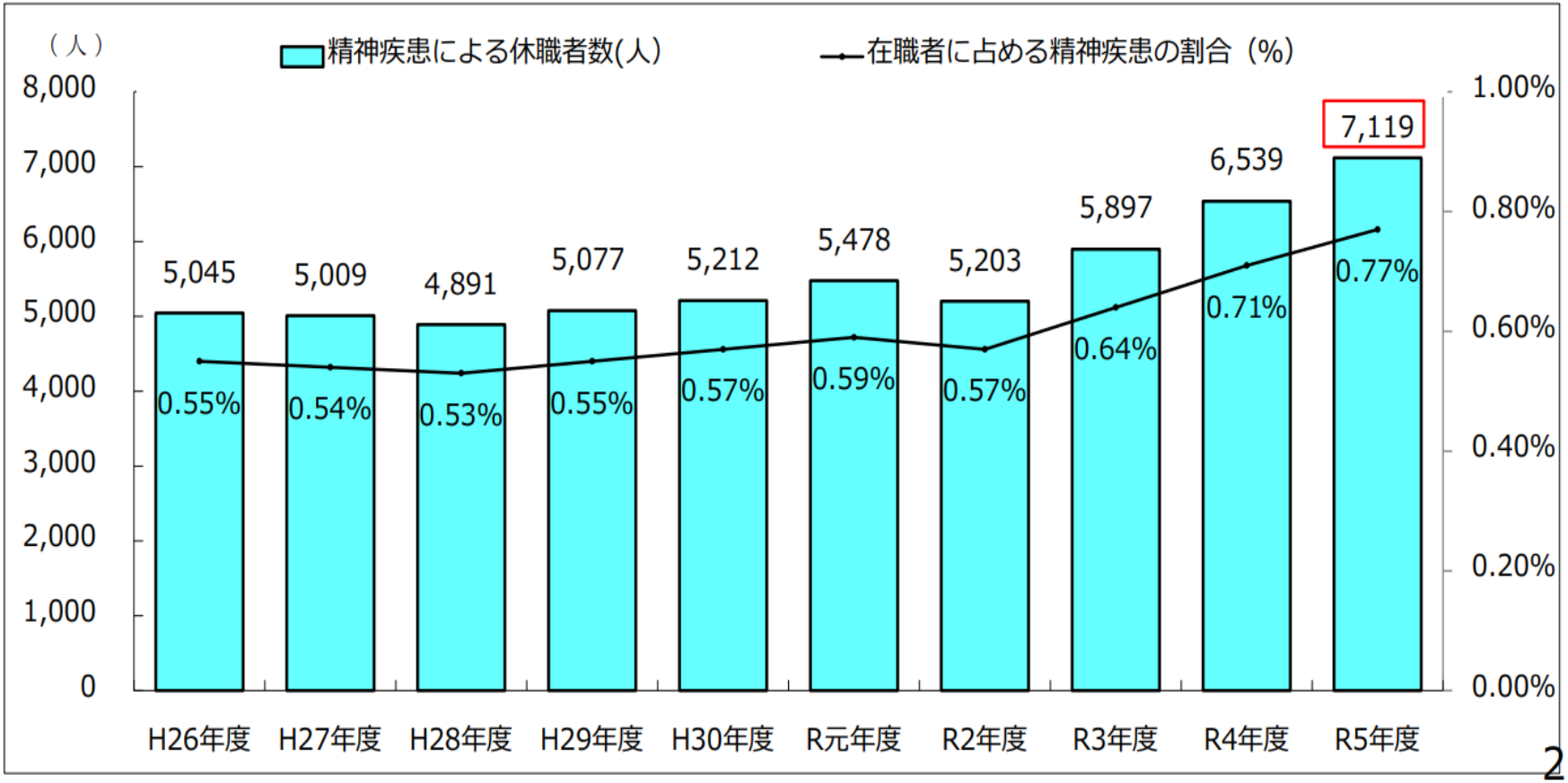
戸田市教育委員会
学務課

やさしいまちに、なりたい。

全国の病気休暇取得者・休職者について

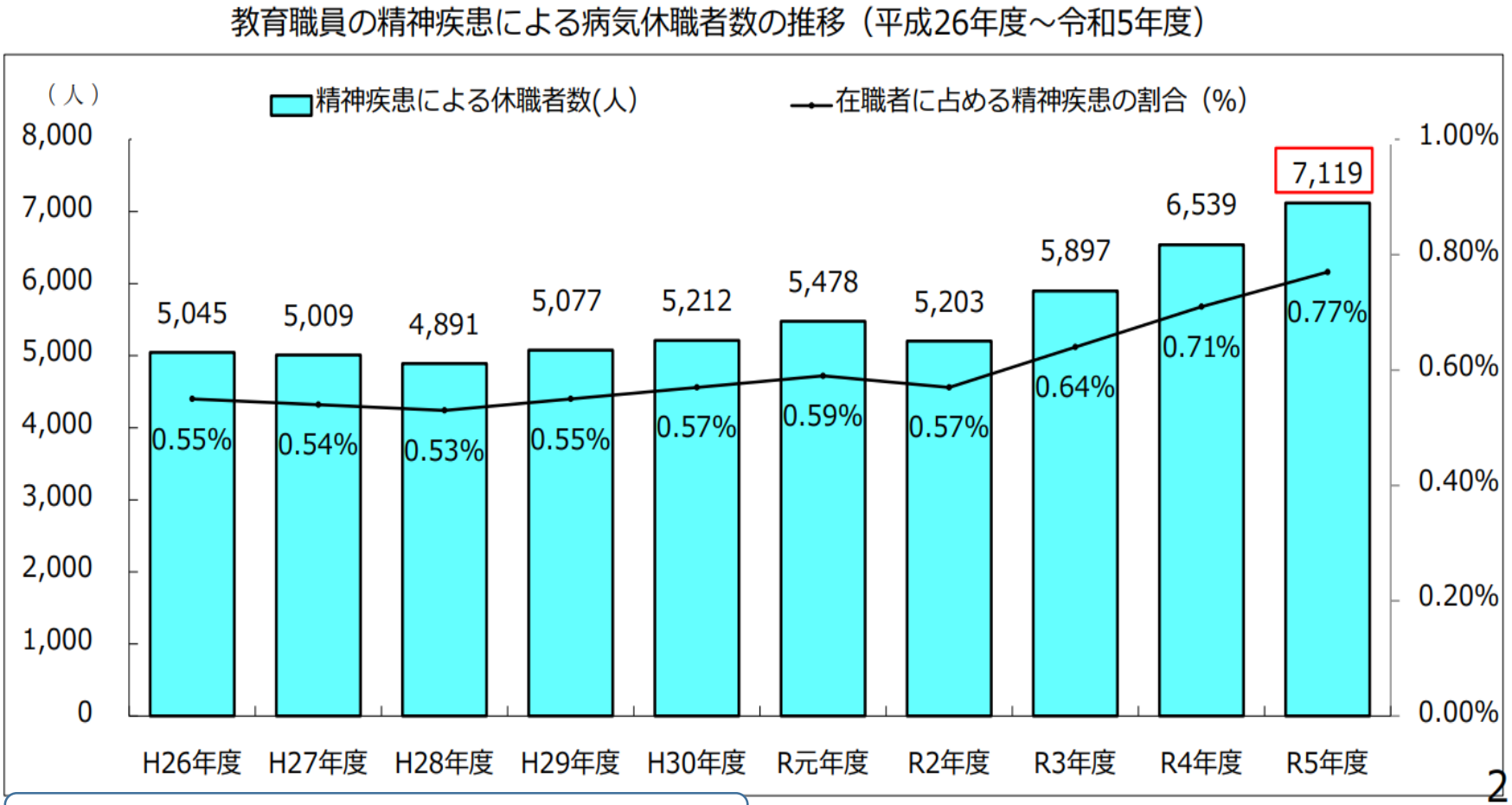
令和５年度 公立学校教職員の人事行政状況調査について（概要）

教育職員の精神疾患による病気休職者数の推移（平成26年度～令和5年度）



精神疾患による病気休職者数は、令和3年度から令和5年度にかけて増加、特に令和5年度は前年度から580人増えている。令和5年度の7,119名は過去最多数。

全国の病気休暇取得者・休職者について



2

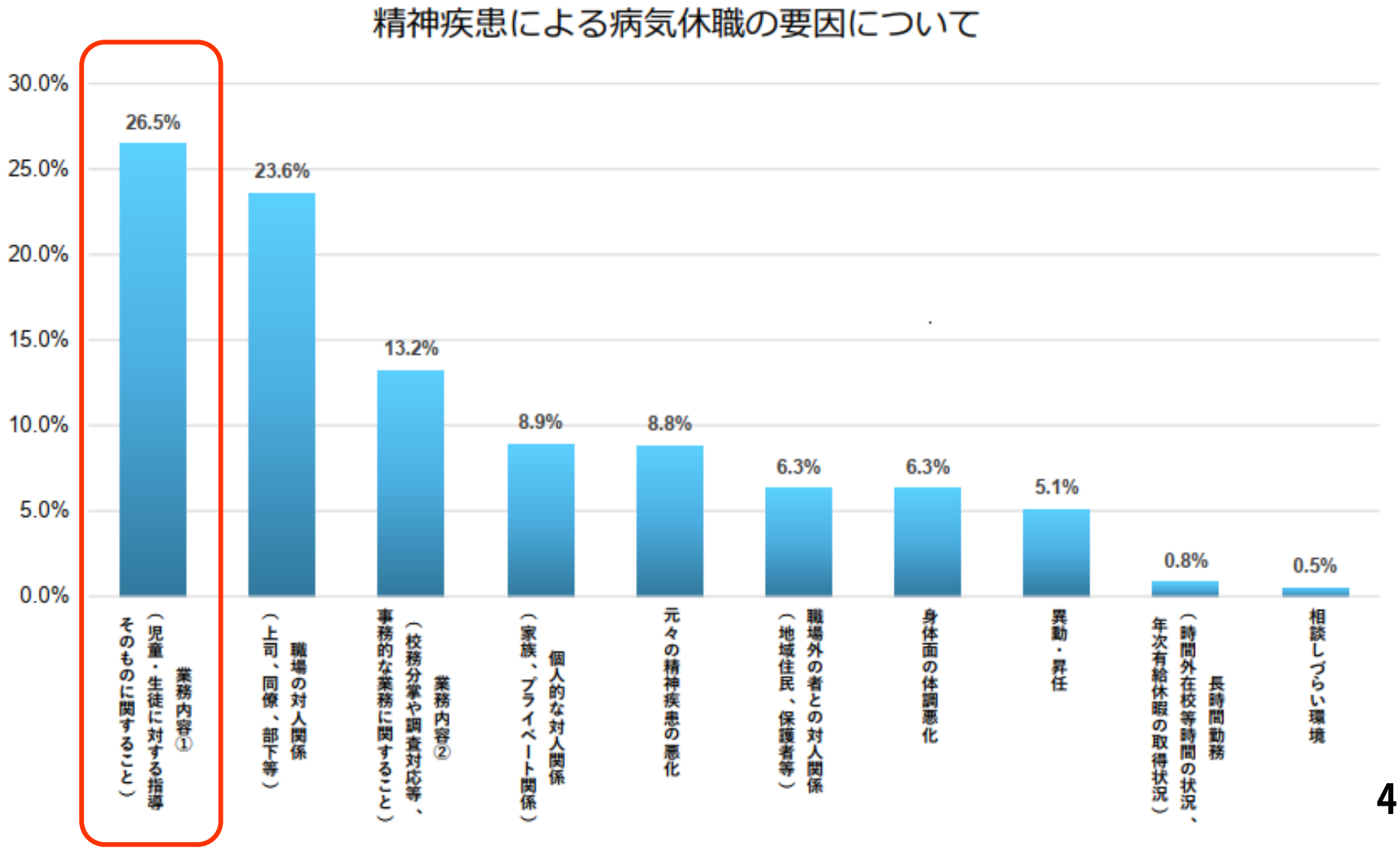
戸田市の病気休職者割合推移

H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
0.73%	1.41%	0.70%	0.83%	0.49%	0.93%	0.92%	1.04%	0.71%	0.85%	0.85%

3

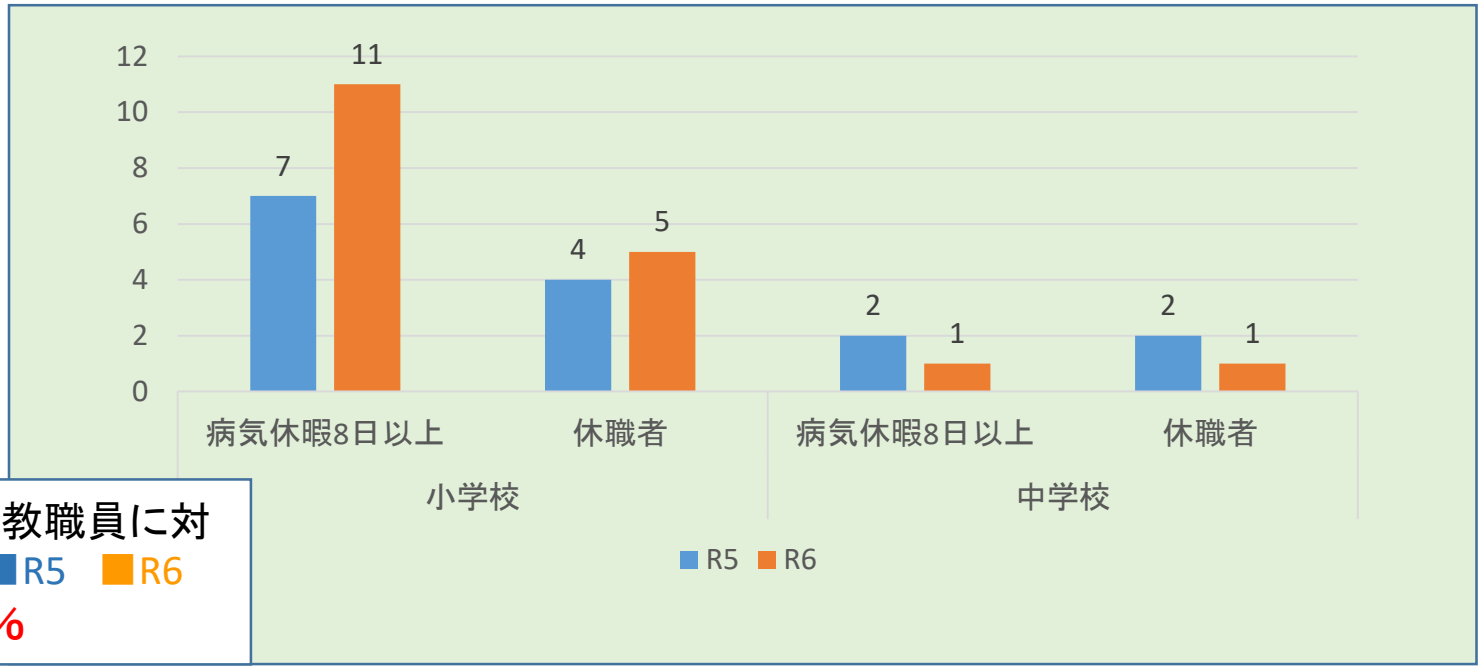
全国の病気休暇取得者・休職者について

令和５年度 公立学校教職員の人事行政状況調査について（概要）



病気休暇取得者・休職者について

令和5･6年度　戸田市小中学校　精神疾患による病気休暇取得者数及び休職者数



戸田市全小中学校教職員に対する休職者割合 R5 R6
約0.85％

戸田市の学校の働き方改革・職場改善は進んでおり、時間外在校等時間の縮減もみられる。このことは、教職員のワーク・ライフバランスにもつながると考えられる。しかし、小学校では、Ｒ5→Ｒ6と精神疾患による病休休職者は増えている。その原因としては、全国的な傾向と同様、ほぼ全てが「児童生徒への指導（生徒指導・学習指導）に関すること」であった。問題がすぐに解決することはないが、管理職と教職員の信頼関係を土台とし、教職員が悩みを一人で抱えず、周囲の素早い対応、事後の声かけと見届けを行うことが大切である。

しかし近年、管理職や同僚の教職員からの支援を受け、クラスの問題が改善しているのだが、自分自身がその状況に納得できずに、メンタル疾患を患ってしまうケースも増えてきている。

学校現場で行われる全校のメンタルケア

□管理職による教室訪問・授業参観
学習指導・生徒指導・保護者対応で悩みを抱えてないか（できる限り早く）
キャッチし、迅速に対応【多岐にわたる教職員の悩みへ寄り添い、共に解決】
（一人で抱え込ませない）①早期発見→②支援体制づくり→③見届け→
④さらなる対応へと　複数名で対応していると教職員が感じられるように

□風通しのよい職場づくり（心理的安全性の確保）
自由な意見が言える職員室づくり
相談窓口を設置・周知し、ハラスメントの根絶を図る
多様な働き方への支援（育短・部分休・子育て休・介護休等　取得しやすい環境）

□学校の働き方改革の推進→「ワーク・ライフバランス」の充実
学校運営協議会と連携による「学校・教師が担う業務に係る3分類」に基づく取組
時間外在校等時間「45時間未満」　心身の健康を整える時間的余裕の創出

□**「１がつく」**教職員のメンタルケア

１がつくとは？　**～これらが重なることも～**
➤１年目･･･初任者、臨任者、他市・市内他校からの異動者
➤１人職･･･学校栄養職員・事務職員・養護教諭・管理職
➤初めて･･･○年担任、部活動担当、校務分掌

同学年の教員等
＜学年主任＞



生徒指導・授業改善
の支援や助言

日常のコミュニケーション
相談

特別支援教育
コーディネーター

生徒指導部
（生徒指導主任）

指導がうまくいかない
子供たちへの
指導をどうすれば・・・





養護教諭

元担任　部活顧問
（該当児童生徒との
関わりをもつ教員）

初任者指導教員

日常の教室訪問
声掛け・指導
見届け

主幹教諭
教務主任



市教委

管理職
校長・教頭

学校現場で行われる特色ある取組

□教師の繁忙期（学期初め・学期終わり等）に、行事・会議・日課時間割を調整し、
クラス事務にかける時間を確保

□部活動複数顧問制による負担平準化の推進

□着任当初、全教職員との10分間ミーティングを実施（教職員の声を大切に）

□管理職・特支コーディネーター、SC等とのランチミーティング
（教員からの相談機会の確保）

□校務分掌が属人化しないよう、誰もが取り組めるマニュアルづくり

ICT機器を使った市内の学校の取組

□タブレットPCと電子黒板機能付きプロジェクター・ホワイトボードにより、
教材研究の共有化・効率化が可能。授業づくりの負担感軽減になっている。

□校務支援システム【C4th】の掲示板をフル活用することで、会議回数の削減
教材研究や子供との時間を増やしている。

市教委が行うメンタルケア

□教職員ストレスチェックの実施**【9月下旬～10月上旬実施】**
結果を（市教委及び学校長が）分析し、必要に応じ対象者との面談や学校管理医との面談へつなげている。

□学務課　課長・主幹による面談（日頃の悩み・勤務状況等の聞き取り）
➤新採用教職員　　**【５月実施】**
➤他市からの異動者**【７月以降実施予定】**
➤臨時的任用教職員（戸田市での勤務初めての方）　**【６月～７月実施】**

□学校運営アドバイザー（小髙アドバイザー）による管理職面談（1on1ミーティング）及び臨時的任用教職員への授業指導等

□校長会による研修の実施
（R6）「ラインケアとコミュニケーション（Zoomによるオンライン研修」
指導者　近藤 秀世　氏（株　IMAGINE 役員）

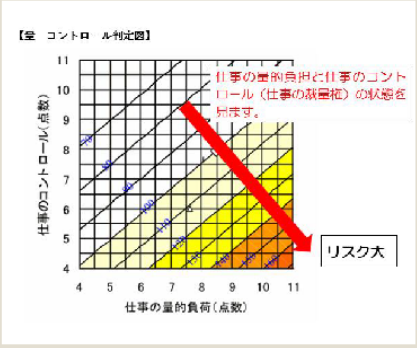
子供たちも教職員も誰一人取り残されない教育環境づくりへ
１２０名を超える会計年度任用職員の任用

➤アクティブティチャー（各校小1～２名、中１名）　➤ALT（中学校各校1名※常駐）
➤スクールサポーター＜不登校支援＞（各校1名）　➤さわやか相談員（中学校各１名）
➤本好きサポーター＜読書活動推進等＞（各校1名）　➤理科支援員＜観察実験支援＞（各校１名）
➤スクールカウンセラー（各校１名）　➤スクールソーシャルワーカー（中学校地区1名ずつ　計3名）
➤教育支援補助員＜特別支援学級支援等＞（全校各１～２名）➤運動部活動指導員（中学校数名）
➤ICT教育支援員、スクールサポートスタッフ（各校1名）


ラインケア
何にどう気づけば良いの？
1



集団分析判定図


【量　コントロ　ル判定図】
仕事のコントロール（点数）
仕事の量的負荷と仕事のコントロール（仕事の裁量権）の状態を示します。
リスク大
仕事の量的負荷（点数）

